## 実銃<AA-12>プロフィール

1972年、アメリカの銃器設計者マックスウェル・アッチソンは、市街地やジャングルのような狭い環境での近接戦闘想定し、セレクティブ・ファイヤー/オートマチック散弾銃を設計・開発を試みた。初期のプロトモデルの外観はM16のパーツを流用し、通常のショットガンレシーパー、BAR(プローニング・オートマチック・ライフル)トリガーグループを採用。オープンボルト・ブローバックアクション方式で連射の熱問題を解決し、特別に開発された軍の散弾銃弾薬<フレシェットまたはバックショット>などの重い負荷を受けても故障しない構造とした。また装弾数を補う為にショットシェルが20発入る巨大なドラムマガジンを装備、その重量の強度を確保する為に支持ブランケットが追加された。

そして20年後、ようやく第2世代のプロトタイプに移行。現代のマテリアルを採用する事により、そのデザインは無駄を省いたシンブルなものとなった。飾り気の無いグラスファイバーボディの中に、ガスピストンを備えた<エキストラ・ロング・リコイルシステム>を搭載。よりユニークな構造へと進化している。

特異なデザインと強大な火力を誇る<AA-12>を採用する軍や法執行機関はまだ無いが、ベトナム戦当時からその構想と火力を実現すべく各種イノベーションが行なわれ、今日に至った姿は「ショットガンの異端児」では済まされない魅力を放っている。



●秒間10発×3バレル=30発=毎分1,800発 ●ハイサイクル電動ガンよりも面制圧に優れている ●FET 搭載により実現できた3シリンダーメカ BOX

●東京マルイ電動ショットガンシリーズ第一弾。実現不可能とされてきた「電動ショットガン」がいよいよ登場!

これまでに培ってきたマルイ商品開発の粋を集め、3発同時発射と共になんとフルオートが可能な電動式ショットガンが登場。3パレルはそれぞれ独立したく可変ホップアップ>を搭載。電気系統には、東京マルイ初となるくFET電子スイッチ方式>を搭載し、俊敏なトリガーレスポンスと低燃費を実現しました。連射性能の向上に伴う装弾数不足を補う為にく電動巻き上げ式・3,000発以上(予定)ドラムマガジン>をオプションで用意。3発ショットガンフルオートの火力増大に一役かっています。また3発給弾を確実に実行する為に、給弾ノズルガイドには自己潤滑力に優れたサスペンションのアルマイトコーティングで有名なくカシマコート>を採用。スムーズな給弾を約束します。このモンスター級の電動ショットガンがフィールドを暴れ回る日も、もう間もなくです!



The Gun Maker Carrying Out Extreme Sensitivity.



Hi-Quality For the Customers



## 至高技術の新たな提唱<電動ショットガン>!! BB弾3発が、フル&セミオートで 同時発射!!

- ●完全新規ユニット<3 シリンダーメカ BOX > 搭載の電動ショットガン! ●フルオート最大・秒間約 10 発 ×3 バレル=30 発!
- 毎分・約 1,800 発の弾幕が張れる!
- ●セミ・フル切替式(セミオートはマルイオリジナル)
- ●3 発それぞれが調整可能な<可変ホップシステム>搭載!
- ●マルイ初の FET (電子スイッチ方式)搭載!
- ●ノズルガイドは二硫化モリブデン配合・自己潤滑アルマイト <カシマコート>を採用!
- ●インナーフレームに金属を使用し剛性を確保!
- ●ストック内にニッケル水素・ミニSバッテリーをビルトイン!

## AUTOMATIC ELECTRIC SHOTGUN











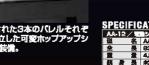




























○ このエアソフトガンは、対象年齢18才以上用の競技銃です。○ シューティング専用ゴーグルを必ず着用して下さい。○ な扱い注意・説明書)を良く読んでからご使用下さい。○ 定められたルール・マナーを必ず守りましょう。

価格未定























近日新発売

5年連続 世界NO.I AWARDS